

代々木病院の理念

ヒューマニズムにもと
づく医療・介護の実践

くらしと健康

発行 医療法人財団 東京勤労者医療会 1部60円
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-30-7
TEL (3404) 7661
E-mail address yo_sosiki@tokyo-kinikai.com
友の会会員は会費に購読料がふくまれています。



代々木病院に新院長

●にあいさつ●
06年3月1日に新
しく代々木病院院長
に就任しました松永
伸一です。
01年から04年まで
の4年間代々木病院
副院長として、その
後も週に2回代々木
病院の外來を続けて
いましたので、帰っ

松永伸一医師

てきたという
思いです。
一方で、
代々木病院が
60年の長きに
渡り、無差別
平等の医療を
実践、継続し
てきた歴史の
中に身を置く
ことに、気の
引き締まる思
いでもありま
す。
ところで、
みなさんの健康管理
を信頼して託して
いただける病院として
ますます発展させて
いきたいと思いま
す。率直な厳しいご
意見を寄せくださ
い。
また、06年度から
は、臨床研修指定病
院として研修医2名
の研修を開始しま
す。
未来を担う若い後
継者のご支援も願
い申し上げます。

許すな医療改悪・大增税!

2・9国民集会



全国から1万4000人

2月10日、政府は医療「改革」法案を国
会に提出しました。その前日、医療団体連
絡会議などが共催する「許すな医療改悪・
大增税! 2・9国民集会」が、さいたま
スーパーアリーナで開かれ、全国から1万
4千人が参加、小泉内閣のすすめる命と暮
らしを破壊する政治を国民の連帯した力で
はね返そうと訴えました。

代々木病院、代々木
病院友の会など東京勤
和夫委員長は、政府・
医会都内地域からは1
74人が参加。集会で
は、患者代表として
代々木病院友の会副会
長の岩永静知さんが、
命にかかわる医療改悪
は断じて許せない、力
を合わせようと闘いへ
の決起を呼びかけまし
た。
◆◆◆
連帯のあいさつに立



岩永静知さん

岩永静知(70)さんの訴え(要旨)

私は24歳から60
歳まで働きました
が、現在、企業年
金を含めて月16万
5千円です。15万
円は必要最小限の
経費として家計に組み
入れなければなりません。
私は、週に一度眼科
に、2週に一度眼科
に、3カ月に一度泌尿
器科と神経内科に通っ
ています。私の手元に
残る1万5千円のう
ち、半分くらいは診察
代と薬代に消えてしま
います。私の自由にな
る金は、7千円〜8千
円です。こんどの医療
大改悪を許したら、私
の自由になる金は、ゼ
ロどころか、マイナス
になるでしょう。
そうすれば、私は、病
院に行く回数を減らす
か、どの科かを止める
しかなくなるでしょう
う。しかしそれは命に
かわることです。か
らできません。生活費
を切り詰めるしかなく
なります。真っ先に槍
玉にあがるのは、わが
愛する焼酎でしょう。
一日コップ一杯のお湯
割焼酎を私から取り上
げる医療改革なるもの
を、私は断じて許すわ
けにはいきません。

り縮め、保険のきかな
い医療を拡大しようと
している、背景に日本
の財界とアメリカの保
険会社・医療業界の要
求があると指摘、憲法
25条の精神を生かし日
本の医療制度を立て直
すために、①窓口負担
の引き上げに反対し軽
減を求める②保険診療
が可能な医療を充実さ
せる③削減された国庫
負担を計画的に戻すこ
とを提案し、「社会的
連帯の力で医療改悪を
はねかえし、憲法25条
を生かした社会保障を
築こう」と呼びかけま
した。
◆◆◆
クリニック千駄ヶ谷
から参加した藤島百合
子看護師は、「この法
案が通ったら、ますま
す病院にかかりにくく
なります。1万4千人
もの人が集まった集会
なのだから、一般マス
コミは大々的にとりあ
げるべきです」と語っ
ていました。

手術台

在宅訪問
診療(往診)
で出会う家
族は、本当
によくかん
ばっている
。だから、私たちが
しっかりと応援して
いかななくてはと思
う
▼夫婦二人で老後
をゆたかりと過ごす
つもりだった。しか
し、突然、夫が脳梗
塞で寝たきり失語
症。二人の間に会話
がない。相手の気持
ちがお互いにわから
ない。苛立ちからぶ
つかり合い、泣いた
り苦しんだり、とき
には落ち込んだり。
でも、介護保険を導
入し、ヘルパーや訪
問看護、通所リハビ
リでなんとかこま
でがんばってこれた
▼10年近くの時が
二人をまた苦しめて
いる。妻も年々とも
に体力が衰えてき
て、体調を崩したり
寝込むこともあり、
介護する自信がなく
なった。特別養護老
人ホーム入居申請を
した。いま、特養入
所待ちは何千人とい
われている。高齢者
の二人暮らしをどう
支えていけばいいの
か▼4月から介護保
険は新しい展開をす
る。「自立を促すプ
ログラムを明確にし
ていく」格好いい
言葉に感嘆されて、
真実を見失わないよ
うにしっかりと見て
いこうと思う。(浩)